2025.08.06（Wed）
in 橋本市教育文化会館

令和７年度　橋本中央中学校区３本部共育コミュニティ合同研修会

趣旨：橋本中央中学校区の共育コミュニティ関係者が一堂に会し 各共育コミュニティの横糸をつなぐ機会とする
橋本中央中学校区内の高等学校の取組を知り 地域と学校が連携してどのような取組が可能か熟議する

参加者：57名

小学校・中学校・高校
こども園
子ども館・公民館
共育コーディネーター
共育コミュニティ本部役員
和歌山県教育庁生涯学習局
紀南教育事務所
橋本市教育委員会

取組実践発表

地域との関わり

和歌山県立橋本高等学校
校長　田中克介　氏

和歌山県立紀北工業高等学校
校長　阪中潤　氏

熟議（熟慮と議論）

高等学校との連携を考えよう！
（9グループ）

橋本高等学校・紀北工業高等学校の実践発表を聞いて…

良いと思ったところ！

つながり…どうやってつながる？

専門機関
国際機関
高校と小学校（校種をこえたつながりは難しい※特に高校）
・将来への見通し、あこがれ

例）ポスターなどを一緒に作る

気づき

活動、取組の意味

活動の質・量

主体性、自己肯定感につながる
・ポスターの掲示
・作成物の地域での利用

自分に活かせること！

〝あいさつ〟〝学習会〟

小さなことから、小さなものでも

高校の見学良いのでは？

教育活動に位置付けられないか

キャリア教育の視点

社会科の学習

高等学校の生徒

活力、力ともに高い

持続可能か…

とっかかりはどこかで
子どもにとって意義があれば

橋本高等学校・紀北工業高等学校の実践発表を聞いて…

良いと思ったところ！

◎成功体験→自分の将来を考えるきっかけに

◎ボランティア活動を自主的に行っていて
自己有用感を持って次のステージに進んでいっている

◎西部小：紀北工業の文化祭、ロボット教室、
学校見学に参加している
小さいとき（小学校）から知っておいた方が
高等学校に興味を持てるのでは

◎橋高：進学に向けての学習もしないといけないな中で
「探究」にも力を入れていくのがすごい

◎橋高：「自己有用感」（積極的に動いた結果持てる力）
〝自分が何かの役に立っている〞と思えない子もいる
発表が得意な子⇔苦手な子

◎紀北：「ありがとう」と言ってもらって
その後の成長につながっている

自分に活かせること！

**自分の子どもがやりたいこを見つける
お手伝いをする**

**橋小でも紀北工業さんに
見学させてもらいたい**

（機械科って？システム科学って？

橋本高等学校・紀北工業高等学校の実践発表を聞いて…

良いと思ったところ！

- ●子ども食堂　子ども⇒高齢者の居場所
  高校生　面倒を見てもらう側から見る側へ
- ●紀北工業ものづくり
  興味を持っていない人も興味を持てる
- ●橋本高校
  国際交流⇒仕事に活かせる
- ●高校と地域のつながり
  今の時代地域とのつながりが薄れている
  ⇒挨拶するだけで不審者だと思われる
  その中で地域とつながっていける
- ●西部小－紀北工業　防災で関わり
  橋本小ー橋本高校　SDGｓで関わり
- ●コーディネーターさん
  すごく本気で取り組んで下さっている
- ●自分の育った地域（橋本市）で楽しい思い出があると
  大人になっても戻ってくる
  そんな地域づくりにつながる取り組みが
  しっかり動き出していると実感できた

自分に活かせること！

橋本市には良い取り組みが
たくさんある
でも
周知されていないことも多い

もったいない！

どうする？

ネットワークの広げ方

総合的な学習とからめる

環境・福祉・防災etc.⇒一緒に活動

橋本高等学校・紀北工業高等学校の実践発表を聞いて…

良いと思ったところ！

●地域とのつながり⇒橋本で暮らそう、働こうという気持ち
（橋本にフォーカスした取り組みが次世代を担う人材の育成）
●AIが進歩していく時代
人にしかできないこと
⇒学校に出向いていくなど
⇒子どもにとって良いお手本に
（ゲーム・動画ばかりの子ども達）
●探究…究める（３年生）
探求…求める（１年生）
紀北工業生⇒自分で問題解決する力（グループで協議）
★技術の詰め込み教育⇒自分で考えるものづくりへ
●先輩の姿を見ることがない小学生（学文路地区）
良いと思うこの取り組みができないところが課題
※公民館も遠い
●山田地区…良い交流ができている、密に連絡を取れている
西部小は紀北工業によく声をかけている

自分に活かせること！

地域の交流を
もっと増やしていけたら…

（学文路地区の課題もあるが）
子どもたちのコミュニティ、遊び場も減っている
子どもの数も減っている

中央中学校区の
コミュニティへ広げていく

少し遠いが交流を！

●交流する機会を作っていくことが大切
自然とできていたことが今は働きかけることが必要
●学校だけでは限界があるので共育コミュニティへ
地域の方に助けていただく　★学校が発信していく
●今日のような話し合いの場はこれからも必要

橋本高等学校・紀北工業高等学校の実践発表を聞いて…

良いと思ったところ！

●地域と関わって自己肯定感を高める

⇒キャリア教育につながる

●隣接する校種に限らない関わりが難しい中で

共育コミュニティが連絡や

調整をしてくれているのがありがたい

●学生だったときにできていないことが

教育課程に組み込まれている

⇒グローバルな視点が身につく

●インプット⇒調査⇒アウトプットの流れ

自分に活かせること！

これからも活動を続けていくことが
小学校の子どもたちの
意欲につながる

小学校の総合の時間に
通じるものがあるなと感じた

橋本高等学校・紀北工業高等学校の実践発表を聞いて…

良いと思ったところ！

【橋本高校】

●小学校との関わりが負担としてでなく
　教育活動の一環として繋がっている
●将来にも良い影響・うれしい
●学文路小：来てもらうことで互いに刺激があり良いと思う
●これからの時代で大事にしたいことに力を入れている
●学習補習で高校生にお世話になった
　児童にとってすごく良い関わりをしてくれている
●大人とはちがう関わりがあり
　児童も気の合うお兄さん・お姉さんが見つけられていた

【紀北工業高校】

●こども園との関わり
　⇒どの生徒も優しく声かけしてくれている・ありがたい
●地域と積極的に交流している
　園からもアプローチしていきたい
　文化祭にも参加させてもらっている（年長さん）

自分に活かせること！

こども園・小学校・中学校・高校の
つながりを大切にした
共育コミュニティに！

両校の取組を聞いて
地域に貢献できていると感じながら活動していると知り
「負担かな？」と思わずアプローチしやすくなった

人材活用の方法を知り
どこでどんな方を活用しているのかを交流していきたい

昔と比べて関わる機会が減ってきたからこそ
地域の大人・高校生と関わる機会を大事にしていきたい！

橋本高等学校・紀北工業高等学校の実践発表を聞いて…

良いと思ったところ！

時代に合わせて
色々変化してきているよね

自分に活かせること！

【中学校からの感想】
●世界遺産教育など地域と関わる機会があっていい

【共育コミュニティにからの感想】
●高校生が地域と関わっていると知れてよかった
小学生との関わりはあるが
高校生との関りが少なかったのでよく知れた

【小学校からの感想 】
●地域を大切にしてくれていること
何より地域に２つも高校があるのが良い

【高校からの感想】
●スタンスが異なる２つの高校が
ニーズに合わせて地域に関われている

【小学校から】
●園・小・中・高・公など
地域のつながりを活かした実践
●高校生が自身のためにしていることでも
それを受ける側も貴重な体験になっている
↓
受け身にならないようにしていく！

【こども園から】
●イベントに参加するだけでなく
自分たちもできることをしていきたい

【中学校から】
地域との関わりがある〝姿〟があるのが良い
↑
そのための場所づくり
情報提供をしていきたい

橋本高等学校・紀北工業高等学校の実践発表を聞いて…

良いと思ったところ！

●多くの関係機関との連携ができている
●インプット⇒アウトプットの流れが整備できている
●様々な活動を通して
「生きた（活きた）スキルを育てられる
⇒自己有用感の向上
●年の近いお兄ちゃん・お姉ちゃんに来てもらえると
児童・生徒も楽しそう
●地域の縦のつながりができる
●児童・生徒の様々な体験や人間関係のつながりができる
⇒災害の際に「あ！この人は知っている人だ」
という安心感につながる
●元気な生徒たちが地域を元気にしてくれている
盛り上げてくれている
⇒直接見ることで児童にとっての憧れ
●大人は不安があるが
生徒たちは前向きに地域を良くしていこうと考える
●様々な活動の結果を見ていてなつかしく感じる

自分に活かせること！

生活・総合の時間での
関りを作っていきたい

小学校・中学校・高校との
繋がりを作る

小学校の活動と
高校生が調べていることをつなげて
交流を持たせていく

●高校と交流することで進路への手掛かりになる
●農業体験の際に
地域の生徒たちに来てもらえるように声をかけていく

【感想】
●高校生になった生徒の成長を見れたことがうれしい
●高校の取組を知れて良かった
●様々な活動の中で
高校生の皆さんにも助けていただきたい

橋本高等学校・紀北工業高等学校の実践発表を聞いて…

良いと思ったところ！

●子ども・生徒が自分で選択して活動している
●机に向かって勉強するだけでなく
　社会地域に向かって学びを深めている姿がすばらしい！
●作ったものを使う人を見ることで学びが深まる
●たくさんのボランティア活動をしている
●子どもの自己肯定感が育っている！
●自己有用感が育っている！
●「参加」から「運営」に地域・社会の教育が変化
　⇒続けることで生徒自身が自分から進んで外へ向けて
　発信ができるように変わってきている
●高校生と関わる機会・地域と関わる機会があることで
　見守る目が増えている
●こども園さんでも「自主性を育む」ことを大切に
　自分で見つけたり選んだりできるように活動している
　⇒小・中・高とつなげていければ

自分に活かせること！

●コーディネーターさんと連携を取り
　情報を多く共有していく
●小中学校でも地域とのつながりを増やしていきたい
　⇒ただし学校生活の中に取り入れるだけの
　時間的余裕がないのが現状

●高校生と小中学生・園児との関りでは
　高校生にとっても成長の場になっており
　生徒の新しい一面を見ることもできる
　⇒今後もたくさん関わる場を持っていきたい

地域の行事を作ることで
関りを増やしていきたい

【課題】
●保護者の送迎が増えたことで
　地域の人とのあいさつする機会も減ってきている
●地域によっても関わりに差がある
（山田地区は古くからの関わりが深い）
　⇒学文路・清水地域では子どもも少なく
　高校も地区にないので関わりを持つのが厳しい